

日本の食糧生産を支える 農業と“薬”

開催
2025
8/2
(土)

参加
無料

最近、米を始め食料品価格が高くなっています。農作物の価格は需要と供給のバランスで変動するため、一端何らかの理由で供給量が減少すれば、農作物は高騰します。そのため、農作物を安定的に生産・供給することは国家にとって非常に重要なテーマです。作物は常に捕食、病気、雑草等の脅威に脅かされており、これらの脅威から作物を守るための薬、いわゆる農薬が安定な食糧生産に貢献してきました。一方、農薬と聞くと何となく“危険”なイメージを持たれる方が多いです。本講座では日本を取り巻く農業と農薬の現状を紹介し、日本の食糧問題について考える機会を提供します。

講師： 横浜市立大学 **村瀬 浩司** 特任教授



開催時間：13:30～15:00（講演70分、質疑20分）

開催形式：ハイブリッド方式（Zoomウェビナーおよび現地開催併用）

会場：横浜市立大学木原生物学研究所 舞岡キャンパス 3Fホール

受講対象：どなたでもご参加いただけます。

受講料：無料

会場
定員 先着
50名



〒244-0813
横浜市戸塚区舞岡町 641-12

※ 市営地下鉄ブルーライン「舞岡」駅より徒歩10分
※ 駐車スペースがありませんので、
お車での来場はご遠慮ください

お申し込みはこちら



申込方法 6月16日（月）9:00受付開始

以下URLにある申込ボタンからお申し込みいただくか、e-mail、電話、FAXにてお申込みください（裏面参照）

申込URL <https://www.yokohama-cu.ac.jp/kihara/event/kihara0802.html>



FAX 045-820-1901

事務処理欄

横浜市立大学 木原生物学研究所 市民講座

申 込 書

6/16（月） 9時より受付開始

講座タイトル	日本の食糧生産を支える農業と“薬”	
希望受講形式	☐ Zoom によるオンライン	☐ 会場（横浜市立大学木原生物学研究所）
ふりがな		
氏 名		
お住まいの 都道府県、市・区	都道府県	市区
	例）横浜市金沢区にお住まいの方「神奈川県横浜市金沢区」とご記入ください	
日中連絡のつく 電話番号		
E メールアドレス	@	
今後のイベント案内 について	☐ 希望する	☐ 希望しない
年 代	小学生 中学生 高校生 大学生 20代 30代 40代 50代 60代～	
（学校に通っている場合） 学校名・学年	小・中・高等学校・大学・他 年	
何を見てお申し込み されましたか？	・市大 WEB サイト ・チラシ【入手先】 区役所・市大八景キャンパス・市大附属病院・市大センター病院。 進学相談等イベント ・市大 SNS ・その他 （ ）	
本講座の受講動機、 期待していることなどを ご記入ください。		

※ご記入いただいた個人情報は、条例に基づいて適切に取り扱い、本学が主催するイベントのためのみに使用します。
上記の「今後のイベント案内について」の項目で「希望する」とご回答いただいた方には、当研究所主催の市民講座のご案内をご記入いただいた E メールアドレスにお送りする場合があります。

E メール、電話、FAXにて講座申し込みをご希望の方は、以下の連絡先にご連絡ください。

Eメール **kihara@yokohama-cu.ac.jp** 上記の内容をメール本文にご記入ください。
電話 **045-820-1900** お電話にて上記内容をお伺いします。
FAX **045-820-1901** 上記内容をご記入の上、FAXにてお送りください。
電話受付時間：月～金 9:00～17:00(祝日除く)



木原生物学研究所は、コムギなどの高等植物に関する遺伝学や進化学の偉大な業績でゲノムの概念を世界に先駆けて提唱した木原均博士の考え方を受け継ぎ、最先端の植物科学研究を行っている研究施設です。研究所が所有する遺伝資源を活用しながら国内外の研究機関と連携し、未来を担う研究者の育成や食品・環境などの身近な問題解決を図りながら地域や国際社会へ貢献しています。

YCU
横浜市立大学

木原生物学研究所（舞岡キャンパス）
〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町 641-12
TEL:045-820-1900 / FAX:045-820-1901
Email: kihara@yokohama-cu.ac.jp